

● 学校沿革

- S 55. 4 瑞穂野北小学校と横川中央小学校の分離合併により開校
S 56. 2 開校記念式典挙行 校旗樹立 校歌発表
S 59. 4 県・市指定学校安全研究学校(2年間)
S 60. 2 校舎増改築工事完了
S 62. 1 学校安全優良校として県表彰
S 63. 3 飼育舎・水生生物観察用池完成
S 63. 4 市指定児童生徒指導研究学校(2年間)
H 2. 2 創立10周年記念式典挙行
H 3. 4 県・市指定特色ある学校づくり推進校
H 5. 4 県・市指定いきいき地域ぐるみ教育活動推進校
H 6. 3 学びの池完成(観察用池改修)
H 12. 2 創立20周年記念式典挙行
H 16. 4 2学期制開始
H 18. 8 瑞穂台小学校地域協議会発足
H 21. 7 全普通教室エアコン設置工事完了
H 22. 2 創立30周年記念式典・記念コンサート
H 23. 2 校舎内廊下・階段・壁塗装工事
H 23. 7 体育館耐震工事
H 24. 10 放送設備改修工事
H 25. 10 校舎耐震工事完了
H 26. 7 子どもの家新築工事
H 27. 7 防犯カメラ設置工事・1階普通教室復旧工事
H 28. 3 ランチルーム・かがやきルーム改修工事
H 29. 8 3階水道設置工事
R 1. 11 創立40周年記念コンサート
R 2. 2 創立40周年記念式典挙行
R 3. 3 GIGAスクール構想による全児童一人一台端末配備
R 4. 11 校舎外壁塗装工事



● 学級数・児童数（4月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ニコニコ	合計
児童数	50	63	85	77	76	105	(8)	456
学級数	2	2	3	3	3	3	(2)	16 (18)

宇都宮市立瑞穂台小学校

〒321-0921 宇都宮市瑞穂1丁目22番地
TEL 028-656-4645
FAX 028-657-7214
Email mizudai-e@ueis.ed.jp



【学校HP】



合言葉 「よく学び 心のふるさと みずほだい」

令和7年度 学校概要



わたしたちは
「学び（個の成長）」と「ふるさと（居場所）」のある
学校づくりを目指します

一 実りはるかな 瑞穂野に
希望をのせた 雲が飛ぶ
ああ瑞穂台 ぼくらの母校
手を取りあって 雄々しく強く
果てなき空へ 伸びようよ

二 光り明るい まちの屋根
緑の風が ふいてくる
ああ瑞穂台 わたしの母校
胸はずませて かしこくさとく
学びの道を進もうよ

三 遠い山なみ 青い原
さらさら江川が 流れてる
ああ瑞穂台 みんなの母校
歌声そろえ 心豊かに
あすの日本を 築こうよ

作詞 河又英一
作曲 太田一幸

瑞穂台小学校 校歌

学校教育目標

人間尊重の教育を基盤として、よい校風の樹立と21世紀を担う人づくりを目指し、社会の変化に主体的に対応できる心豊かでたくましい人間の育成を図る。

【具体目標】

- よく考え 自ら学ぶ子 ● 心豊かで 思いやりのある子 ● 自ら行動し たくましい子

特色ある学校づくり

育てたい資質・能力

「よく学び 心のふるさと みずほだい」を自らつくろうとする資質・能力

- 学び合いの中で、自己の成長を目指して主体的に取り組む力
- 豊かなかかわりを通して、自他の違いを尊重し合う態度

よく学び～個の成長の保証～

- 児童が意欲的に取り組む授業づくり
 - ・自信をもたせるために・・・
 - 認め・褒め・励ます機会の意図的な設定
 - 最後までやり遂げた結果として成功体験を積めるような指導の工夫
 - ・コミュニケーション能力を育むために・・・
 - 話し合う・伝え合う活動の意図的な設定
 - 協力し合う・教え合う活動の意図的な設定
 - ・一人一人の実態に配慮するために・・・
 - 授業内容を振り返る場面の設定
 - スクールカウンセラーやかがやきルーム指導員との連携した支援
- 児童の主体性等を育む活動
 - ・主体性や達成感などを育むために・・・
 - 縦割り班活動「なかよし瑞穂野」などによる児童会活動の工夫



心のふるさと

～認められる居場所づくり～

- 居心地のよさを感じられる集団作り
 - ・帰属意識の高い学級をつくるために・・・
 - 一人一人が周りから認められていると感じたり、協力して一つのことに取り組んだりする活動の工夫
 - ・規範意識の高い学級を作るために・・・
 - 学校や学級のルールの明確化
 - 子供たちが自ら約束を決め、協力して実行する活動の工夫
 - ・互いに高め合える学級をつくるために・・・
 - 当番活動や係活動等の活性化
 - 学級のために自分は何ができるか自ら考える活動の工夫
- 地域に根差した活動
 - ・わがまち意識を育むために・・・
 - 地域で取り組むホタルの飼育活動の実践



よく学び 心のふるさと みずほだい

学校経営の理念

誰もが安心して学べ、居がいのある学校で、未来を担う子供たちを育む。

合言葉「よく学び 心のふるさと みずほだい」

【安心して学べる学校とは】

- 児童一人一人の教育的ニーズを把握し、丁寧な指導・支援を行う学校

【居がいのある学校とは】

- 子供たちが認め合い協力し合える居心地のよい場となるよう、工夫した教育活動を行う学校

【未来を担う子供たちとは】

- 自らの夢やよりよい社会に向け、困難を乗り越えようとすることができる児童

学校経営の方針

- (1) 活用できる知識・技能を習得するとともに、思考力・判断力・表現力等を育む。
- (2) 認め・褒め・励ます教育に取り組むとともに、自己肯定感、挑戦するたくましさ、思いやりなどを育む。
- (3) 体力・保健・食・安全に関する教育の充実を図り、それらを関連させ適切に判断し行動できる力を育む。
- (4) きめ細かな学級経営、課題の早期発見・早期対応等に取り組み、安心して過ごせる学校づくりを行う。
- (5) 児童一人一人に応じた寄り添った指導・支援を行い、自信と意欲をもって過ごせる学校づくりを行う。
- (6) 教職員の資質・能力の向上を図るとともに、いきいきと働くことができる職場づくりを行う。
- (7) 地域の教育資源を活用できる体制を整えることにより、地域と連携・協働した学校づくりを行う。



【瑞穂野地域学校園教育ビジョン】

9年間の連続した学びの中で、生きる力(確かな学力、健やかな体、豊かな人間性・社会性)を育てる小中一貫教育
～言語能力を身に付け、他者と関わりあいながら、たくましく成長する児童・生徒の育成～

今年度の重点目標

◆ 学校運営

児童が安心して学び、居がいのある学校となるために、教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、信頼される教職員を育てる。

- ・教職員が高い指導力と専門性を身に付けるとともに、強い使命感や情熱をもって日々の指導を行う。
- ・校長のリーダーシップのもと、全教職員が力を發揮しチームとして協力し合いながら指導にあたる。
- ・業務の効率化や労働時間の適正化を進め、心身ともに健康な状態で職務を遂行する。

◆ 学習指導

自他を尊重し、主体的に学びに向かう児童の育成に努める。

◆ 児童指導

自分を大切にするとともに、他者の存在を尊重する心豊かな児童の育成に努める。

◆ 健康（体力・保健・食・安全）

自らの健康・安全を考え、目標に向かって継続して挑戦する児童の育成に努める。

4月	着任式 始業式 入学式 授業参観・懇談会 PTA総会 家庭確認訪問 各種健康診断	5月	いじめゼロ強調月間 避難訓練 プール開始	6月	教育相談週間 人権週間 6年修学旅行 地域協議会① 新体力テスト 引き渡し訓練	7月	授業参観・懇談会 市水泳大会 夏季休業 個人懇談 みずほの夏祭り	8・9月	いじめゼロ強調月間 いじめゼロ集会 地域協議会②	10月	終業式 学期間休業 始業式 市陸上競技大会	11月	運動会 読書週間 就学時健康診断 おにぎりの日 地域協議会③	12月	土曜授業 なかよし瑞穂野オリエンテーリング お弁当の日 市学習内容定着度調査 おにぎりの日 地域協議会③	1月	給食週間 どんどん焼き 冒険活動教室 学校保健・食育委員会 スクールボランティアさん感謝の会 冬季休業	2月	創立記念日 授業参観・懇談会 地域協議会④ 6年生を送る会	3月	大掃除 卒業式 修了式 学年末休業
----	---	----	----------------------------	----	--	----	--	------	--------------------------------	-----	--------------------------------	-----	--	-----	---	----	--	----	--	----	----------------------------